

平成 25 年度
(2013年度)

発 言 要 旨

1 当初予算の規模

平成25年度の高崎市の一般会計予算は、

1, 523億9, 000万円、前年度比0.6%の減となります。

国の緊急経済対策等により、平成24年度3月補正において前倒しで措置する予定の小中学校の耐震補強工事等と合わせますと、1, 532億9, 909万2千円で前年度とほぼ同額となります。

また、一般会計、特別会計、企業会計を合算した平成25年度予算の総額は、2, 461億2, 765万2千円で、前年度比1.4%の減でございます。

2 予算編成の基本方針

本市の平成25年度予算編成は、市民生活の安全・安心はもとより、新しいビジネスや産業・雇用の創出、個性を活かした地域振興策の推進、高崎都心部の活性化など、「新しい高崎」の理念と基本政策の実現に向けた具体的な施策を積極的に展開していくことといたしました。

基本方針といたしまして、「徹底した事業費の削減」、「重点事業の積極的な推進」、「人件費の圧縮」の3つの柱を掲げ、限られた財源をいかに効率よく、いかに効果のある事業に配分していくかといった視点を重視し、予算編成に取り組んだところでございます。

3 一般会計予算の概要

平成25年度の予算編成では、主だったものだけで105項目の経費削減を行い、うち職員は一般会計で42人、企業会計等も含めた市全体では49人の圧縮を行いました。また、重点事業に86項目を選定し、高崎が都市として、さらに成長・発展していくための施策から重点的に財源を配分いたしました。

はじめに、歳入の概要でございます。

市税では、市内の経済状況は回復の兆しが見えてきたように感じられますが、市民税法人におきましては、税制改正に伴う法人税率の引き下げによる影響を受け、11.3%の減となりました。この減収分の補てん措置として、たばこ税で県から市に財源の一部が移譲されることになっております。事業所税は、実績を勘案しまして19.8億円ほどを見込みまして、市税全体で565億5, 014万4千円、前年比0.2%の減といたしました。

地方交付税につきましては、地方財政計画によると減額が予定されていることから、普通交付税は4.7%減の143億円で、特別交付税は実績を勘案し前年同額の18億円といたしました。

繰入金は、減債基金で10億円、地域振興基金で3.9億円、特定事業整備基金で1.6億円と特定目的基金を積極的に事業に活用していくことといたしました。これにより財政調整基金の繰入れを前年度に比べ6.5億円少ない29.6億円に抑えました。

市債は、臨時財政対策債を4.5%増の70億円、建設事業債については、前年度とほぼ同じ40.4億円といたしました。

なお、年度末市債残高は、土地取得事業特別会計等を合わせた普通会計ベースで4.3億円の減額となります。

次に、歳出の主要な事業等を、「新しい高崎」の基本政策に基づき政策分野ごとに分類して説明をいたします。

『教育と人づくり』

高崎に関する幅広い知識を問う「高崎学検定」を実施し、郷土への関心と未来のまちづくりにつなげていきたいと考えております。

学校施設整備では、校舎等の耐震化の早期完了を目指してまいります。25年度では、当初から耐震補強を計画していた学校について、耐震設計を完了できるように前倒しで措置いたしました。ほかにも、塚沢小学校と箕輪小学校の校舎建設、屋内運動場やプールの建設など、教育施設の環境整備を進めてまいります。

スポーツ施設は、「菊地サッカー・ラグビー場（仮称）」グラウンドの人工芝整備と「南部野球場（仮称）」の建設を実施し、既存施設では「城南野球場」のリニューアル工事を行ってまいります。

経済大学では、市内の喫茶店あすなろを活用した「まちなか教育活動センター」が始動しますので、学生の経済活動実践の場として、中心市街地の活性化にもつなげていきたいと考えております。

- ・高崎学検定の実施 3,019千円
(別添、当初予算の概要及び主要事業 27ページ)
- ・学校施設の安全確保で耐震化を強化 205,626千円 (25ページ)
- ・菊地サッカー・ラグビー場（仮称）グラウンドの人工芝整備
117,000千円 (27ページ)
- ・南部野球場（仮称）建設 523,142千円 (27ページ)
- ・城南野球場をリニューアル 54,500千円 (26ページ)
- ・経済大学まちなか教育活動センターが始動 35,000千円
(27ページ)

『産業の振興』

中山間地域では有害鳥獣の出没数が増えておりますので、「里山元気再生事業」と「有害鳥獣捕獲処分費の拡充」等の対策により、地域の環境整備を行ってまいり

ます。

商工業では、「まちなか商店リニューアル助成事業」を新設し、集客力の向上や商店街の活性化につなげてまいります。

また、大阪で開催される食の博覧会に出展・参加し、産業や観光の振興につながるよう、PRに努めてまいりたいと考えております。

24年度から開始した、高崎市独自の経済施策であります「小口資金融資保証料の全額補助制度」、「創業者融資保証料の全額補助や利子補給制度」、「中小企業等機械設備導入支援事業」によるリース料金の助成制度、また「住環境改善助成事業」などは、多くの方にご利用いただき好評を得ておりますので、今後も引き続き進めてまいります。

同様に24年度のビジネス活性化緊急対策として実施した「ビジネス立地奨励金」や「産業立地振興奨励金」への問い合わせも多く、本市に強い関心を示していただいております。

25年度末にはスマートインターチェンジの開通を予定しておりますし、「ビジネス誘致キャンペーン」の展開と合わせ、今後も積極的に企業誘致に努めてまいります。

- ・有害鳥獣対策
 - 里山元気再生事業の創設 4,500千円 (16ページ)
 - 有害鳥獣捕獲処分費を拡充 4,000千円 (16ページ)
- ・まちなか商店リニューアル助成の創設 100,000千円 (17ページ)
- ・食の博覧会への参加 30,000千円 (18ページ)
- ・本市独自のビジネス活性化緊急対策を継続実施
 - 小口資金融資保証料全額補助制度 175,993千円
 - 創業者融資保証料全額補助及び利子補給制度 17,078千円
 - 中小企業等機械設備導入支援制度 40,000千円
 - 中小企業経営安定化助成 897,000千円
- ・住環境改善助成事業 100,000千円 (23ページ)
- ・ビジネス誘致施策を積極的に実施
 - ビジネス立地奨励金 214,652千円
 - 産業立地振興奨励金 321,061千円
 - ビジネス誘致キャンペーン 30,000千円

『文化と歴史を活かした創造的な高崎』

文化活動では、「高崎サウンド創造活動補助」といたしまして、音楽でのまちづくりを推進するため、音楽創造活動の拠点を整備し、市内はもとより全国の音楽を志す若者が高崎に相集うようにし、高崎ブランドの音楽を発信していきたいと考えております。

24年度は、歴史的価値のある文化資産の修復等について助成する「伝統芸能備

品等修繕費補助」を設け大変好評をいただいているところですが、25年度では、「歴史的景観建造物の修復補助制度」を創設いたしまして、歴史的な価値があり、良好な景観を形成する建物の保全や活用を図ってまいります。

史跡の保存整備では、「日高遺跡」、「箕輪城跡」等の整備を継続して実施してまいります。

- ・高崎サウンド創造活動に補助 50,000千円 (9ページ)
- ・歴史的景観建造物維持へ補助を創設 10,000千円 (20ページ)
- ・伝統芸能備品等修繕費の助成の実施 10,000千円

『やさしい眼差しに満ちた市政』

子育て支援対策といたしまして、保育所では、途中入所を希望する子どもの受入れに対応できるように措置していきたいと考えております。そのため、私立保育所について、「入所待機解消支援事業」を新たに設け、年度当初から保育士を雇用する経費を補助することで、年間を通して受入れ可能な体制を整えてまいります。

私立幼稚園への支援策といたしまして、「発達障害を持つ子どもを受け入れた際の負担軽減制度」を追加し、保育環境の充実を図れるようにいたします。

支所地域の移動支援対策では、お年寄りや高校生等の移動にかかる費用負担を軽減するため、「倉淵地域高齢者移動支援補助」と「高校生等通学支援補助」を創設いたします。

高齢者福祉では、「高齢者買い物支援事業」は拡大して取り組んでまいります。

また、「吉井地域に総合福祉センター（仮称）と保育所」が新しく完成いたしますし、「箕郷第三保育園」の建設にも25年度から着手いたします。

地域医療の整備につきましては、救急医療におけるいわゆるタライ廻しの状況を改善するため、「救急医療体制緊急改善対策」を実施してまいります。これは、「地域医療の連携強化促進」や「救急医の確保」、「救急患者の受入促進」のほか、「休日在宅当番医に外科系の診療科目を追加」して地域医療の充実を図っていきたくと考えているものであります。

「不妊治療助成制度」の上限額の引上げを行い、子どもを希望する夫婦の経済的かつ精神的な負担を軽減してまいります。

また、国民健康保険では税率の引下げを実施してまいります。

- ・子育て支援対策
 - 私立保育所の途中入所受入れを促進 101,760千円 (11ページ)
 - 私立幼稚園運営補助に発達障害児割を拡充 5,520千円 (26ページ)
- ・支所地域の移動支援対策
 - 倉淵地域高齢者移動支援補助 3,993千円 (9ページ)
 - 高校生等通学支援補助 5,970千円 (25ページ)
- ・箕郷第三保育園の建替えに着手 141,560千円 (11ページ)

- ・救急医療体制緊急改善対策
 - 地域医療連携強化促進補助 3,600千円 (14ページ)
 - 救急医確保等支援補助 80,000千円 (14ページ)
 - 救急患者受入促進補助 49,820千円 (14ページ)
 - 救急医療情報システム等運用支援補助 13,680千円 (14ページ)
 - 休日在宅当番医に外科系を追加 31,123千円 (14ページ)
- ・不妊治療助成制度の上限額引き上げ
 - 不妊治療助成 20,235千円 (15ページ)
 - 特定不妊治療助成 99,920千円 (15ページ)
- ・国民健康保険の税率引下げ (29ページ)

『合併した地域の個性を活かした魅力づくり』

「小栗の里整備」は、26年度のオープンを目指して建設を進めてまいります。スポーツイベントでは、「榛名山ヒルクライム in 高崎」を5月18・19日の2日間にわたり開催するほか、「榛名湖トライアスロン」を7月、「(仮称) 榛名湖マラソン」を11月に実施し、イベントを通して本市の持つ魅力を大いに発信していきたいと考えております。

地域の持つ農畜産物などを活かし、新品種や新商品の開発等に取り組む団体に対し、新しく「ブランド商品開発事業補助」を創設し支援をしてまいります。

- ・榛名山を舞台としたスポーツイベントの開催
 - 榛名山ヒルクライム in 高崎 25,000千円 (26ページ)
 - 榛名湖トライアスロン 3,500千円 (26ページ)
 - (仮称) 榛名湖マラソン 5,000千円 (26ページ)
- ・ブランド商品開発事業補助を創設 5,000千円 (16ページ)

『安心・安全な地域社会づくり』

地域の「住民センターの改築や改修」への補助に対しましては、要望が多く寄せられても、補助等の財源の確保が難しい状況が続いておりましたので、本市独自の補助制度として、内容を拡大し、整備が進められるようにいたします。

東日本大震災以降、関心が高まっておりますエネルギー施策に関しましては、町内会や商店街が実施する省エネルギー型街路灯の設置や更新に対する助成については、予算を大幅に増額いたしまして、より一層整備を積極的に進めていきたいと考えております。

また、市内事業所に太陽光発電設備を設置する場合に支援する制度を創設いたしまして、再生可能エネルギーの普及推進につなげてまいります。

新斎場の建設につきましては、25年度は敷地造成工事を行ってまいります。

「八幡霊園拡張整備事業」では、今後墓地の不足が見込まれることから、敷地を拡張するため、用地買収を進めてまいります。

このほか、放射線に対する不安等を少しでも取り除けるよう、学校や焼却施設等での放射線測定など、安心・安全に向けた取り組みを引き続き実施してまいります。

- ・住民センター建設・改修補助の拡大 30,000千円 (9ページ)
- ・エネルギー施策
 - LED街路灯設置補助の拡充【町内会】 60,000千円 (9ページ)
 - 〃 【商店街】 64,000千円 (17ページ)
 - 事業者用太陽光発電設備導入補助の新設 25,000千円 (17ページ)
- ・八幡霊園拡張整備 381,422千円 (23ページ)

『大勢の人が歩き、賑わう街』

まちなかの回遊性向上と賑わいの創出につなげていくため、新たに「まちなかコミュニティサイクル運営事業」と「まちなかオープンカフェ推進事業」を展開してまいります。さらに高崎観光協会への支援を強化し、本市の観光に関する情報発信を充実させてまいります。

「都市集客施設整備事業」は25年度から基本設計等を、「新体育館建設事業」では基本・実施設計等を進めてまいります。「都市集客施設等建設基金」は昨年同様20億円を措置し、建設時の財政負担の平準化に向けて備えてまいります。

防災機能を備えた公園として整備する「吉井中央公園（仮称）整備事業」では、用地測量等を実施いたします。

「高崎公園・烏川緑地間人道橋整備事業」では、26年度中の完成に向けた工事に着手いたします。

「空き家等実態調査」を実施いたしまして、今後の空き家対策の研究検討をしてまいりたいと考えております。

「上信電鉄南高崎駅・根小屋駅間新駅設置事業」につきましては、上佐野町地内に26年度完成を目指して整備を進めてまいります。

また、本市の拠点性と交通の利便性をさらに高めるため、区画整理事業や街路事業等につきましても継続して実施し、都市基盤の整備を推進してまいります。

- ・まちなかの回遊性の向上と賑わい創出
 - まちなかコミュニティサイクル運営事業 22,480千円 (17ページ)
 - まちなかオープンカフェ推進事業 8,671千円 (17ページ)
- ・高崎観光協会への支援を強化 38,512千円 (17ページ)
- ・新体育館建設事業 126,595千円 (22ページ)
- ・高崎公園・烏川緑地間の人道橋整備 146,000千円 (22ページ)
- ・空き家等実態調査 5,000千円 (23ページ)
- ・上信電鉄南高崎駅・根小屋駅間新駅設置事業 21,500千円 (22ページ)

平成25年度主要（新規・拡大）事業

『教育と人づくり』

- 新 1 高崎学検定の実施**（3,019千円）
第1回高崎学検定を実施
- 2 小学生自然体験活動事業**（2,531千円）
- 拡 3 校舎等の耐震化 早期完了への取り組み**（合計634,248千円）
24年度補正予算で、小中学校の耐震補強工事を前倒して実施する予定（428,622千円）
25年度は、当初から耐震補強を計画していた学校は耐震設計を完了できるように前倒しで措置し、早期完了を目指す（205,626千円）
- 4 校舎・屋内運動場・プールの建設**（790,466千円）
校舎建設：塚沢小学校（24～25年度）、箕輪小学校（設計）
屋内運動場：東部小学校（25～26年度）、第一中学校（設計）
プール：国府小学校（25～26年度）、
群馬南中学校（25～26年度）
- 新 5 菊地サッカー・ラグビー場（仮称）人工芝整備工事**
（117,000千円）
建設を進めているグラウンドを人工芝とすることで、ケガの未然防止や周辺の砂塵防止を図る
- 新 6 南部野球場（仮称）建設**（523,142千円）
高橋養鶏場跡地に硬式野球場を建設
- 新 7 城南野球場のリニューアル工事**（54,500千円）
ラバーフェンスの張替えやスコアボードの表示変更など
- 新 8 経済大学まちなか教育活動センターが始動**（35,000千円）
まちなかでの学生の経済活動実践の場がオープンすることで、中心市街地の活性化を目指す

『産業の振興』

- 新 9 里山元気再生事業**（4,500千円）
手入れの行き届いていない竹林を整備することで、鳥獣の出没しづらい環境を整え、農産物等生産者や地域の元気再生を図る

- 拡 10 有害鳥獣捕獲処分費を拡充**（4, 000千円）
有害鳥獣の処分には相当な労力を要し、また出沒数も増加していることから、適切かつ確実な処分を目的とし、処分費を増額する
- 新 11 まちなか商店リニューアル助成**（100, 000千円）
店舗のリニューアルを行うことで魅力を高め、集客力の向上を図ろうとする商店にその費用の一部を助成する
- 新 12 食の博覧会への参加**（30, 000千円）
大阪で開催される食の博覧会へ出展・参加する
- 13 ビジネス活性化対策**
- ・小口資金融資保証料全額補助制度（175, 993千円）
 - ・創業者融資保証料全額補助及び利子補給金制度（17, 078千円）
 - ・中小企業等機械設備導入支援制度（40, 000千円）
 - ・中小企業経営安定化助成（897, 000千円）
- 14 住環境改善助成**（100, 000千円）
- 15 ビジネス誘致施策**
- ・ビジネス立地奨励金（214, 652千円）
 - ・産業立地振興奨励金（321, 061千円）
 - ・ビジネス誘致キャンペーンの実施（30, 000千円）

『文化と歴史を活かした創造的な高崎』

- 新 16 高崎サウンド創造活動補助**（50, 000千円）
音楽でのまちづくりを推進するため、音楽創造活動の拠点を整備し、市内はもとより全国の音楽を志す若者が高崎に相集うようにし、高崎ブランドの音楽を発信する
- 新 17 歴史的景観建造物補助**（10, 000千円）
歴史的価値の高い建造物のうち、景観資源として登録した建物を保全・活用する際の修復工事費の一部を補助する
- 18 伝統芸能備品等修繕費補助**（10, 000千円）
- 19 史跡の保存整備**（109, 721千円）

『やさしい眼差しに満ちた市政』

- 新 20 私立保育所の途中入所受入れを促進**（101, 760千円）
途中入所の子どもを受入れるために、私立保育所で年度当初からあらかじめ雇用する保育士の人件費を補助する

- 新 21 私立幼稚園運営補助に発達障害児割分を新設**（5, 520千円）
発達障害を持つ子どもを受入れる私立幼稚園へ追加支援を行い、よりよい保育環境の充実を図る
- 新 22 倉渚地域高齢者移動支援補助**（3, 993千円）
倉渚地域の高齢者の通院等で高崎駅までの直接運行する民間バスを利用した際の料金の一部を補助し、負担の軽減を図る
- 新 23 高校生等通学支援補助**（5, 970千円）
公共交通機関を利用して遠距離通学をする高校生等の費用の一部を補助し、保護者の経済的な負担の軽減を図る
- 拡 24 高齢者買い物支援補助の拡大**（10, 000千円）
高齢者の買い物弱者「ゼロ」を目指して、買い物送迎支援や見守りを兼ねた買い物代行事業に新たに取り組む
- 25 吉井総合福祉センター（仮称）建設**（329, 706千円）
- 26 吉井保育所改築**（298, 659千円）
- 新 27 箕郷第三保育園建設**（141, 560千円）
25・26年度で建設
- 新 28 救急医療体制緊急改善対策**
- ・地域医療連携強化促進補助（3, 600千円）
 - ・救急医確保等支援補助（80, 000千円）
 - ・救急患者受入促進補助（49, 820千円）
 - ・救急医療情報システム等運用支援補助（13, 680千円）
 - ・休日在宅当番医の外科系の追加（31, 123千円）
- 拡 29 不妊治療費助成制度の拡充**
- 不妊に悩む夫婦の治療費の経済的かつ精神的な負担を軽減するため、補助金の上限額を引上げ
- ・不妊治療費助成補助（20, 235千円）
上限額を5万円から10万円に引上げ
 - ・特定不妊治療費助成補助（99, 920千円）
1年度目の3回分について、上限額を15万円から20万円に引上げ
- 拡 30 国民健康保険の税率の引下げ**
- 国民健康保険加入者の負担を軽減するため、医療分について税率の引き下げを実施する

『合併した地域の個性を活かした魅力づくり』

- 31 小栗の里整備事業**（781, 426千円）

- 新 32 榛名山ヒルクライム in 高崎の開催**（25,000千円）
5月18（土）・19日（日）に榛名山や榛名神社を舞台にした自転車レース
- 新 33 榛名湖トライアスロンの開催**（3,500千円）
7月開催予定の榛名湖畔で行うスイム、自転車、ランの3競技で競うレース
- 新 34 （仮称）榛名湖マラソンの開催**（5,000千円）
11月開催予定の榛名湖畔でのマラソンフェスタ
- 新 35 ブランド商品開発事業補助の創設**（5,000千円）
地域の特色を活かし、新商品や新品種の開発、普及宣伝活動に積極的に取り組む団体を支援する

『安心・安全な地域社会づくり』

- 拡 36 住民センター建設・改修に対する補助の拡大**（30,000千円）
地域の住民センターの改築等への要望に応え、補助率や上限額の拡大を図る
- 拡 37 街路灯設置補助の拡充**（60,000千円）
町内会が設置する街路灯のLED化の普及をより一層推進する
- 拡 38 省エネルギー型街路灯整備費補助の拡充**（64,000千円）
商店街の環境づくりを支援するため、省エネルギー型の街路灯の設置、更新をより一層推進する
- 新 39 事業者用太陽光発電設備導入補助の新設**（25,000千円）
市内事業所に太陽光発電設備を設置しようとする事業者に経費の一部を補助し、再生可能エネルギーの普及推進を図る
- 40 新斎場建設**（371,514千円）
- 新 41 八幡霊園拡張整備事業**（381,422千円）
今後、墓地の不足が見込まれるため、八幡霊園の拡張を進める

『大勢の人が歩き、賑わう街』

- 新 42 まちなかコミュニティサイクル運営事業**（22,480千円）
コミュニティサイクルの無料貸し出しを行い、まちなかの回遊性向上と賑わいの創出につなげる

- 新 43 まちなかオープンカフェ推進事業**（8,671千円）
道路空間を利用したオープンカフェを展開することで、まちなかの回遊性向上と賑わいの創出につなげる
- 拡 44 高崎観光協会への支援を強化**（38,512千円）
高崎観光協会の事務所をまちなかに移し、本市の観光について積極的にPRし、情報発信力を高める
- ・情報サイト開設運用費（6,500千円）
 - ・事業調査研究費（2,000千円）
- 新 45 新体育館建設事業**（126,595千円）
- 46 都市集客施設等建設基金**（2,000,000千円）
- 拡 47 吉井中央公園（仮称）整備事業**（10,710千円）
- 拡 48 高崎公園・烏川緑地間人道橋整備事業**（146,000千円）
- 新 49 空き家等実態調査**（5,000千円）
老朽化した危険空き家への対応や、利用可能空き家の活用等の対策に関する施策を検討するため実態調査を実施
- 新 50 上信電鉄南高崎駅・根小屋駅間新駅設置事業**（21,500千円）
上佐野町地内に新駅を設置する